



2020年3月16日

各位

会社名 OATアグリオ株式会社
代表者名 代表取締役社長 加藤 修治
(コード：4979、東証第一部)
問合せ先 取締役 岡 尚
(TEL. 03-5283-0262)

(訂正・数値データ訂正)「2019年12月期決算短信[日本基準](連結)」の一部訂正について

2020年2月14日に公表した「2019年12月期決算短信[日本基準](連結)」の記載内容に一部訂正がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信します。

記

1. 訂正の理由

訂正の理由につきましては、別途本日(2020年3月16日)付「(訂正)「2019年12月期通期連結業績予想と実績値の差異に関するお知らせ」の一部訂正について」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正の内容

該当箇所に____線で表示しております。

[該当ページ：サマリー情報1ページ]

【訂正前】

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期の連結業績 (2019年1月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期	21,930	43.5	1,057	△39.4	813	△53.2	33	△97.4
2018年12月期	15,278	8.2	1,743	△7.3	1,738	△8.0	1,261	△2.8

(注) 包括利益 2019年12月期 △385 百万円 (－%) 2018年12月期 951 百万円 (△31.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年12月期	<u>6.14</u>	—	<u>0.5</u>	<u>2.6</u>	<u>4.8</u>
2018年12月期	233.13	—	19.9	8.1	11.4

(参考) 持分法投資損益 2019年12月期 13 百万円 2018年12月期 — 百万円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 2019年12月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2018年12月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年12月期	<u>29,773</u>	<u>6,834</u>	20.5	<u>1,129.41</u>
2018年12月期	<u>30,643</u>	<u>7,491</u>	<u>21.8</u>	<u>1,239.65</u>

(参考) 自己資本 2019年12月期 6,112 百万円 2018年12月期 6,709 百万円

(注) 2019年12月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2018年12月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年12月期	<u>2,358</u>	<u>△518</u>	<u>△836</u>	3,328
2018年12月期	△487	△9,933	11,093	2,294

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年12月期	—	0.00	—	40.00	40.00	216	17.2	3.4
2019年12月期	—	0.00	—	40.00	40.00	216	651.4	3.4
2020年12月期(予想)	—	0.00	—	40.00	40.00		35.3	

3. 2020年12月期の連結業績予想 (2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,779	△0.6	1,405	32.9	1,259	54.8	613	1,845.5	113.37

(注) 当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の連結業績予想の記載を省略しております。

【訂正後】

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期の連結業績 (2019年1月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期	21,909	43.4	1,077	△38.2	837	△51.8	4	△99.6
2018年12月期	15,278	8.2	1,743	△7.3	1,738	△8.0	1,261	△2.8

(注) 包括利益 2019年12月期 △446 百万円 (－%) 2018年12月期 1,007 百万円 (△27.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年12月期	0.87	—	0.1	2.8	4.9
2018年12月期	233.13	—	19.9	8.1	11.4

(参考) 持分法投資損益 2019年12月期 13 百万円 2018年12月期 — 百万円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 2019年12月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2018年12月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年12月期	29,724	6,807	20.5	1,124.13
2018年12月期	30,684	7,532	22.0	1,247.26

(参考) 自己資本 2019年12月期 6,083 百万円 2018年12月期 6,750 百万円

(注) 2019年12月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2018年12月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年12月期	2,392	△464	△893	3,328
2018年12月期	△487	△9,933	11,093	2,294

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年12月期	—	0.00	—	40.00	40.00	216	17.2	3.4
2019年12月期	—	0.00	—	40.00	40.00	216	4,597.7	3.4
2020年12月期(予想)	—	0.00	—	40.00	40.00		35.3	

3. 2020年12月期の連結業績予想 (2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,779	△0.6	1,405	30.5	1,259	50.3	613	13,074.3	113.37

(注) 当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の連結業績予想の記載を省略しております。

[該当ページ：サマリー情報2ページ]

【訂正前】

(参考) 個別業績の概要

1. 2019年12月期の個別業績 (2019年1月1日～2019年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期	13,504	△2.2	1,154	△30.5	1,206	△30.1	560	△41.3
2018年12月期	13,806	1.2	1,659	△10.7	1,724	△7.3	955	△30.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期	103.60	—
2018年12月期	176.47	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年12月期	23,488	7,152	30.5	605.46
2018年12月期	23,154	6,746	29.1	1,246.50

(参考) 自己資本 2019年12月期 7,152 百万円 2018年12月期 6,746 百万円

【訂正後】

(参考) 個別業績の概要

1. 2019年12月期の個別業績 (2019年1月1日～2019年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期	13,501	△2.2	1,169	△29.5	1,256	△27.2	565	△40.8
2018年12月期	13,806	1.2	1,659	△10.7	1,724	△7.3	955	△30.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期	104.48	—
2018年12月期	176.47	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年12月期	23,477	7,157	30.5	1,322.45
2018年12月期	23,154	6,746	29.1	1,246.50

(参考) 自己資本 2019年12月期 7,157 百万円 2018年12月期 6,746 百万円

[該当ページ：添付資料2ページ]

【訂正前】

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

以上の事業活動の結果、当連結会計年度の売上高は 219 億 30 百万円（前連結会計年度比 66 億 51 百万円 増加、同 43.5%増）、営業利益 10 億 57 百万円（前連結会計年度比 6 億 86 百万円減少、同 39.4%減）、経常利益 8 億 13 百万円（前連結会計年度比 9 億 25 百万円減少、同 53.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益 33 百万円（前連結会計年度比 12 億 28 百万円減少、同 97.4%減）となりました。

（中略）

これらの結果、農薬分野の売上高は 103 億 51 百万円（前連結会計年度比 3 百万円増加、同 0.0%増）となりました。

（中略）

肥料・バイオスティミュラント分野の売上高は 115 億 78 百万円（前連結会計年度比 66 億 47 百万円増加、同 134.8%増）となりました。

【訂正後】

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

以上の事業活動の結果、当連結会計年度の売上高は 219 億 9 百万円（前連結会計年度比 66 億 31 百万円増加、同 43.4%増）、営業利益 10 億 77 百万円（前連結会計年度比 6 億 66 百万円減少、同 38.2%減）、経常利益 8 億 37 百万円（前連結会計年度比 9 億 1 百万円減少、同 51.8%減）、親会社株主に帰属する当期純利益 4 百万円（前連結会計年度比 12 億 57 百万円減少、同 99.6%減）となりました。

（中略）

これらの結果、農薬分野の売上高は 103 億 51 百万円（前連結会計年度比 7 百万円増加、同 0.1%増）となりました。

（中略）

肥料・バイオスティミュラント分野の売上高は 115 億 58 百万円（前連結会計年度比 66 億 23 百万円増加、同 134.2%増）となりました。

【訂正前】

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

イ. 資産の部

当連結会計年度末の総資産は 297 億 73 百万円 となり、8 億 70 百万円 減少しました。その内訳は、流動資産が 1 億 23 百万円 増加、固定資産が 9 億 93 百万円 減少したことによるものであります。

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産は 145 億 5 百万円 となり、1 億 23 百万円 増加しました。その主な要因は、現金及び預金が 10 億 5 百万円 増加、商品及び製品が 11 億 7 百万円 減少、原材料及び貯蔵品が 1 億 76 百万円 増加したことによるものであります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産は 152 億 68 百万円 となり、9 億 93 百万円 減少しました。その主な要因は、建築及び構築物が 2 億 16 百万円 減少、土地が 61 百万円 増加、のれんが 9 億 28 百万円 減少したことによるものであります。

ロ. 負債の部

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債は 118 億 48 百万円 となり、66 億 13 百万円 減少しました。その主な要因は、短期借入金が 68 億 12 百万円 減少したことによるものです。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債は 110 億 90 百万円 となり、63 億 99 百万円 増加しました。その主な要因は、長期借入金が 63 億 11 百万円 増加、退職給付に係る負債が 9 百万円 増加したことによるものであります。

ハ. 純資産の部

当連結会計年度末における純資産の部は 68 億 34 百万円 となり、6 億 56 百万円 減少しました。その主な要因は、親会社株主に帰属する当期純利益の計上 33 百万円、剰余金の配当 2 億 16 百万円、為替換算調整勘定の減少 4 億 63 百万円 等により利益剰余金が 1 億 93 百万円 減少したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ 10 億 33 百万円 増加し、当連結会計年度末には 33 億 28 百万円 となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は 23 億 58 百万円（前連結会計年度は 4 億 87 百万円 の支出）となりました。主な収入要因は、税金等調整前当期純利益 4 億 97 百万円、減価償却費 7 億 68 百万円、のれん償却額 5 億 72 百万円、たな卸資産の減少額 9 億 53 百万円 等によるものです。また、主な支出要因は、売上債権の増加額 33 百万円、法人税等の支払 6 億 84 百万円 等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は 5 億 18 百万円（前連結会計年度は 99 億 33 百万円 の支出）となりました。主な支出要因は、有形固定資産の取得による支出 4 億 53 百万円 等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、支出した資金は 8 億 36 百万円（前連結会計年度は 110 億 93 百万円 の収入）となりました。主な収入要因は、長期借入れによる収入 79 億 37 百万円 等によるものであります。また、主な支出要因は、短期借入金の減少額 66 億 25 百万円、長期借入金の返済による支出 18 億円、配当金の支払額 2 億 16 百万円 等によるものであります。

(参考) キャッシュフロー関連指標の推移

	2017年12月期	2018年12月期	2019年12月期
自己資本比率 (%)	48.9	<u>22.8</u>	20.5
時価ベースの自己資本比率 (%)	124.7	<u>34.7</u>	30.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	388.5	<u>△3,414.9</u>	<u>685.5</u>
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	16.9	<u>△11.7</u>	<u>9.8</u>

【訂正後】

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

イ. 資産の部

当連結会計年度末の総資産は 297 億 24 百万円 となり、9 億 59 百万円 減少しました。その内訳は、流動資産が 54 百万円 増加、固定資産が 10 億 14 百万円 減少したことによるものであります。

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産は 144 億 36 百万円 となり、54 百万円 増加しました。その主な要因は、現金及び預金が 9 億 39 百万円 増加、商品及び製品が 10 億 81 百万円 減少、原材料及び貯蔵品が 1 億 78 百万円 増加したことによるものであります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産は 152 億 88 百万円 となり、10 億 14 百万円 減少しました。その主な要因は、建築及び構築物が 2 億 16 百万円 減少、土地が 61 百万円 増加、のれんが 9 億 70 百万円 減少したことによるものであります。

ロ. 負債の部

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債は 118 億 99 百万円 となり、65 億 62 百万円 減少しました。その主な要因は、短期借入金が 67 億 91 百万円 減少したことによるものです。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債は 110 億 17 百万円 となり、63 億 26 百万円 増加しました。その主な要因は、長期借入金が 62 億 90 百万円 増加、退職給付に係る負債が 12 百万円 増加したことによるものであります。

ハ. 純資産の部

当連結会計年度末における純資産の部は 68 億 7 百万円 となり、7 億 24 百万円 減少しました。その主な要因は、親会社株主に帰属する当期純利益の計上 4 百万円、剰余金の配当 2 億 16 百万円、為替換算調整勘定の減少 5 億 5 百万円 等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ 10 億 33 百万円 増加し、当連結会計年度末には 33 億 28 百万円 となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は 23 億 92 百万円（前連結会計年度は 4 億 87 百万円 の支出）となりました。主な収入要因は、税金等調整前当期純利益 4 億 75 百万円、減価償却費 9 億 12 百万円、のれん償却額 5 億 72 百万円、たな卸資産の減少額 9 億 6 百万円 等によるものです。また、主な支出要因は、売上債権の増加額 11 百万円、法人税等の支払 7 億 25 百万円 等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は 4 億 64 百万円（前連結会計年度は 99 億 33 百万円 の支出）となりました。主な支出要因は、有形固定資産の取得による支出 4 億 26 百万円 等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、支出した資金は 8 億 93 百万円（前連結会計年度は 110 億 93 百万円 の収入）となりました。主な収入要因は、長期借入れによる収入 79 億 37 百万円 等によるものであります。また、主な支出要因は、短期借入金の減少額 66 億 25 百万円、長期借入金の返済による支出 18 億円、配当金の支払額 2 億 16 百万円 等によるものであります。

(参考) キャッシュフロー関連指標の推移

	2017年12月期	2018年12月期	2019年12月期
自己資本比率 (%)	48.9	<u>22.2</u>	20.5
時価ベースの自己資本比率 (%)	124.7	<u>33.7</u>	30.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	388.5	△3,414.9	<u>674.7</u>
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	16.9	△11.7	<u>10.2</u>

[該当ページ：添付資料4ページ]

【訂正前】

(4) 今後の見通し

以上の事業環境から、次期の業績見通しは、売上高は217億79百万円（前連結会計年度比0.6%減）、営業利益は14億5百万円（同32.9%増）、経常利益は12億59百万円（同54.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は6億13百万円（同1,845.5%増）としております。

【訂正後】

(4) 今後の見通し

以上の事業環境から、次期の業績見通しは、売上高は217億79百万円（前連結会計年度比0.6%減）、営業利益は14億5百万円（同30.5%増）、経常利益は12億59百万円（同50.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は6億13百万円（同13,074.3%増）としております。

[該当ページ：添付資料 5-6 ページ]

【訂正前】

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当連結会計年度 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,474	3,479
受取手形及び売掛金	5,135	5,106
商品及び製品	4,122	3,015
仕掛品	552	490
原材料及び貯蔵品	1,469	1,645
その他	663	797
貸倒引当金	△35	△30
流動資産合計	14,381	14,505
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,597	1,380
機械装置及び運搬具	847	819
土地	1,067	1,128
建設仮勘定	10	11
その他	377	753
有形固定資産合計	3,900	4,093
無形固定資産		
のれん	7,777	6,848
ソフトウェア	121	101
その他	3,488	3,194
無形固定資産合計	11,386	10,144
投資その他の資産		
投資有価証券	447	537
関係会社株式	112	78
繰延税金資産	119	156
その他	294	256
投資その他の資産合計	974	1,029
固定資産合計	16,261	15,268
資産合計	30,643	29,773

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当連結会計年度 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,489	2,418
短期借入金	13,782	6,970
未払金	754	615
未払法人税等	216	301
賞与引当金	33	30
売上割戻引当金	38	38
返品調整引当金	15	17
損害賠償損失引当金	—	137
その他	1,130	1,317
流動負債合計	18,461	11,848
固定負債		
長期借入金	2,860	9,171
長期預り金	209	210
退職給付に係る負債	231	241
繰延税金負債	1,197	939
その他	192	527
固定負債合計	4,690	11,090
負債合計	23,152	22,938
純資産の部		
株主資本		
資本金	461	461
資本剰余金	2,410	2,410
利益剰余金	4,281	4,087
自己株式	△161	△162
株主資本合計	6,991	6,797
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△56	6
為替換算調整勘定	△172	△636
退職給付に係る調整累計額	△18	△19
土地再評価差額金	△35	△35
その他の包括利益累計額合計	△282	△685
非支配株主持分	781	721
純資産合計	7,491	6,834
負債純資産合計	30,643	29,773

【訂正後】

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当連結会計年度 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,474	3,414
受取手形及び売掛金	5,135	5,084
商品及び製品	4,122	3,041
仕掛品	552	490
原材料及び貯蔵品	1,469	1,647
その他	663	784
貸倒引当金	△35	△26
流動資産合計	14,381	14,436
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,597	1,380
機械装置及び運搬具	847	773
土地	1,067	1,128
建設仮勘定	10	11
その他	377	753
有形固定資産合計	3,900	4,047
無形固定資産		
のれん	7,818	6,848
ソフトウェア	121	101
顧客関係資産	3,184	2,878
その他	303	316
無形固定資産合計	11,428	10,144
投資その他の資産		
投資有価証券	447	586
関係会社株式	112	30
繰延税金資産	119	157
その他	294	321
投資その他の資産合計	974	1,095
固定資産合計	16,303	15,288
資産合計	30,684	29,724

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当連結会計年度 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,489	2,418
短期借入金	13,782	6,991
未払金	754	645
未払法人税等	216	297
賞与引当金	33	30
売上割戻引当金	38	38
返品調整引当金	15	17
損害賠償損失引当金	—	137
その他	1,130	1,321
流動負債合計	18,461	11,899
固定負債		
長期借入金	2,860	9,150
長期預り金	209	210
退職給付に係る負債	231	244
繰延税金負債	1,197	942
その他	192	470
固定負債合計	4,690	11,017
負債合計	23,152	22,917
純資産の部		
株主資本		
資本金	461	461
資本剰余金	2,410	2,410
利益剰余金	4,281	4,059
自己株式	△161	△162
株主資本合計	6,991	6,769
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△56	6
為替換算調整勘定	△166	△671
退職給付に係る調整累計額	△18	△19
その他の包括利益累計額合計	△241	△685
非支配株主持分	781	724
純資産合計	7,532	6,807
負債純資産合計	30,684	29,724

[該当ページ：添付資料7-8ページ]

【訂正前】

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
売上高	15,278	21,930
売上原価	8,310	12,548
売上総利益	6,968	9,381
販売費及び一般管理費	5,224	8,324
営業利益	1,743	1,057
営業外収益		
受取利息	20	17
受取配当金	8	10
受取技術料	0	42
助成金収入	1	—
保険解約返戻金	4	16
その他	7	28
営業外収益合計	42	114
営業外費用		
支払利息	41	235
為替差損	4	22
支払手数料	—	76
自己株式取得費用	0	0
持分法による投資損失	—	13
その他	1	11
営業外費用合計	47	358
経常利益	1,738	813
特別利益		
固定資産売却益	3	4
特別利益合計	3	4
特別損失		
関係会社株式評価損	1	—
損害賠償金	—	156
たな卸資産評価損	—	77
減損損失	—	11
その他	0	75
特別損失合計	2	320
税金等調整前当期純利益	1,739	497
法人税、住民税及び事業税	431	662
法人税等調整額	45	△273
過年度法人税等	—	65
法人税等合計	476	454
当期純利益	1,263	42
非支配株主に帰属する当期純利益	1	9
親会社株主に帰属する当期純利益	1,261	33

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
当期純利益	1,263	42
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△69	62
為替換算調整勘定	△190	△489
退職給付に係る調整額	△16	△1
土地再評価差額金	△35	—
その他の包括利益合計	△311	△427
包括利益	951	△385
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	989	△376
非支配株主に係る包括利益	△37	△9

【訂正後】

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
売上高	15,278	21,909
売上原価	8,310	12,520
売上総利益	6,968	9,389
販売費及び一般管理費	5,224	8,312
営業利益	1,743	1,077
営業外収益		
受取利息	20	17
受取配当金	8	10
受取技術料	0	42
助成金収入	1	—
保険解約返戻金	—	16
その他	11	27
営業外収益合計	42	114
営業外費用		
支払利息	41	234
為替差損	4	22
支払手数料	—	76
持分法による投資損失	—	13
その他	1	6
営業外費用合計	47	353
経常利益	1,738	837
特別利益		
固定資産売却益	3	4
特別利益合計	3	4
特別損失		
関係会社株式評価損	1	—
たな卸資産評価損	—	77
減損損失	—	114
損害賠償引当金繰入額	—	137
その他	0	38
特別損失合計	2	367
税金等調整前当期純利益	1,739	475
法人税、住民税及び事業税	431	666
過年度法人税等	—	65
法人税等調整額	45	△273
法人税等合計	476	459
当期純利益	1,263	16
非支配株主に帰属する当期純利益	1	11
親会社株主に帰属する当期純利益	1,261	4

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
当期純利益	1,263	16
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△69	62
為替換算調整勘定	△169	△523
退職給付に係る調整額	△16	△1
その他の包括利益合計	△255	△462
包括利益	1,007	△446
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,045	△439
非支配株主に係る包括利益	△37	△6

[該当ページ：添付資料9ページ]

【訂正前】

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2018年1月1日 至 2018年12月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	461	2,410	3,229	△161	5,939
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			1,261		1,261
自己株式の取得				△0	△0
剰余金の配当			△194		△194
連結範囲の変動			△14		△14
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	1,052	△0	1,052
当期末残高	461	2,410	4,281	△161	6,991

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	土地再評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	13	△36	△2	二	△25	419	6,333
当期変動額							
親会社株主に帰属する当期純利益							1,261
自己株式の取得							△0
剰余金の配当							△194
連結範囲の変動							△14
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△69	△136	△16	△35	△257	362	105
当期変動額合計	△69	△136	△16	△35	△257	362	1,157
当期末残高	△56	△172	△18	△35	△282	781	7,491

【訂正後】

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2018年1月1日 至 2018年12月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	461	2,410	3,229	△161	5,939
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			1,261		1,261
自己株式の取得				△0	△0
剰余金の配当			△194		△194
連結範囲の変動			△14		△14
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	1,052	△0	1,052
当期末残高	461	2,410	4,281	△161	6,991

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	13	△36	△2	△25	419	6,333
当期変動額						
親会社株主に帰属する当期純利益						1,261
自己株式の取得						△0
剰余金の配当						△194
連結範囲の変動						△14
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△69	△130	△16	△215	362	146
当期変動額合計	△69	△130	△16	△215	362	1,198
当期末残高	△56	△166	△18	△241	781	7,532

[該当ページ：添付資料10ページ]

【訂正前】

(3) 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度（自 2019年1月1日 至 2019年12月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	461	2,410	4,281	△161	6,991
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			33		33
自己株式の取得				△0	△0
剰余金の配当			△216		△216
連結範囲の変動			△10		△10
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					—
当期変動額合計	—	—	△193	△0	△193
当期末残高	461	2,410	4,087	△162	6,797

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	土地再評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△56	△172	△18	△35	△282	781	7,491
当期変動額							
親会社株主に帰属する当期純利益							33
自己株式の取得							△0
剰余金の配当							△216
連結範囲の変動							△10
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	62	△463	△1	—	△402	△60	△462
当期変動額合計	62	△463	△1	—	△402	△60	△656
当期末残高	6	△636	△19	△35	△685	721	6,834

【訂正後】

(3) 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度（自 2019年1月1日 至 2019年12月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	461	2,410	4,281	△161	6,991
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			4		4
自己株式の取得				△0	△0
剰余金の配当			△216		△216
連結範囲の変動			△10		△10
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					—
当期変動額合計	—	—	△222	△0	△222
当期末残高	461	2,410	4,059	△162	6,769

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△56	△166	△18	△241	781	7,532
当期変動額						
親会社株主に帰属する当期純利益						4
自己株式の取得						△0
剰余金の配当						△216
連結範囲の変動						△10
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	62	△505	△1	△444	△57	△501
当期変動額合計	62	△505	△1	△444	△57	△724
当期末残高	6	△671	△19	△685	724	6,807

[該当ページ：添付資料11-12ページ]

【訂正前】

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,739	497
減価償却費	306	768
のれん償却額	105	572
減損損失	—	11
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△2	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1	10
退職給付費用	—	16
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△7	△3
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	△3	1
売上割戻引当金の増減額 (△は減少)	△6	0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2	△3
受取利息及び受取配当金	△28	△27
支払利息	41	240
自己株式取得費用	0	0
支払手数料	—	76
為替差損益 (△は益)	△15	22
持分法による投資損益 (△は益)	—	13
固定資産売却損益 (△は益)	△3	56
関係会社株式評価損	1	—
損害賠償金	—	159
売上債権の増減額 (△は増加)	△110	△33
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,106	953
仕入債務の増減額 (△は減少)	△347	△63
未払金の増減額 (△は減少)	136	△86
その他	△522	66
小計	175	3,250
利息及び配当金の受取額	24	27
利息の支払額	△42	△234
法人税等の支払額	△644	△684
営業活動によるキャッシュ・フロー	△487	2,358
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	116	24
有形固定資産の取得による支出	△243	△453
無形固定資産の取得による支出	△9	△87
投資有価証券の取得による支出	△203	—
関係会社株式の取得による支出	△35	—
関係会社貸付けによる支出	△50	—
敷金の差入による支出	△2	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△9,542	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	29	—
その他	8	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,933	△518

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	11,319	△6,625
長期借入れによる収入	28	7,937
長期借入金の返済による支出	△42	△1,800
リース債務の返済による支出	△4	△13
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△194	△216
非支配株主への配当金の支払額	△12	△118
その他	—	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	11,093	△836
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10	29
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	662	1,033
現金及び現金同等物の期首残高	1,632	2,294
現金及び現金同等物の期末残高	2,294	3,328

【訂正後】

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,739	475
減価償却費	306	912
のれん償却額	105	572
減損損失	—	114
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△2	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1	13
退職給付費用	—	16
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△7	△8
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	△3	1
売上割戻引当金の増減額 (△は減少)	△6	0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2	△3
受取利息及び受取配当金	△28	△27
支払利息	41	234
支払手数料	—	76
為替差損益 (△は益)	△15	19
持分法による投資損益 (△は益)	—	13
受取技術料	△0	△42
固定資産売却損益 (△は益)	△3	△4
関係会社株式評価損	1	—
損害賠償金	—	156
売上債権の増減額 (△は増加)	△110	△11
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,106	906
仕入債務の増減額 (△は減少)	△347	△41
未払金の増減額 (△は減少)	136	△80
その他	△522	24
小計	175	3,318
利息及び配当金の受取額	24	27
利息の支払額	△42	△234
損害賠償金の支払額	—	△19
退職費用の支払額	—	△16
法人税等の支払額	△644	△725
受取技術料の受取額	0	42
営業活動によるキャッシュ・フロー	△487	2,392
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	116	24
有形固定資産の取得による支出	△243	△426
無形固定資産の取得による支出	△9	△74
投資有価証券の取得による支出	△203	△0
関係会社株式の取得による支出	△35	—
関係会社貸付けによる支出	△50	—
敷金の差入による支出	△2	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△9,542	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	29	—
その他	8	12
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,933	△464

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	11,319	△6,625
長期借入れによる収入	28	7,937
長期借入金の返済による支出	△42	△1,800
リース債務の返済による支出	△4	△145
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△194	△216
非支配株主への配当金の支払額	△12	△48
その他	—	4
財務活動によるキャッシュ・フロー	11,093	△893
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10	△17
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	662	1,016
現金及び現金同等物の期首残高	1,632	2,294
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	17
現金及び現金同等物の期末残高	2,294	3,328

[該当ページ：添付資料14ページ]

【訂正前】

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
1株当たり純資産額	1,239.65円	1,129.41円
1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額(△)	233.13円	6.14円

(注) 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。なお、前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

2. 前連結会計年度の1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益金額は、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映された後の金額により算定しております。

3. 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額又は親会社株主に帰属する当期純損失金額(△)(百万円)	1,261	33
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額又は親会社株主に帰属する当期純損失金額(△)(百万円)	1,261	33
普通株式の期中平均株式数(株)	5,412,222	5,412,114

【訂正後】

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
1株当たり純資産額	1,247.26円	1,124.13円
1株当たり当期純利益金額	233.13円	0.87円

(注) 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。なお、前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

2. 前連結会計年度の1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益金額は、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映された後の金額により算定しております。

3. 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (百万円)	1,261	4
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益金額 (百万円)	1,261	4
普通株式の期中平均株式数 (株)	5,412,222	5,412,114

以 上。